

次世代計測加工技術者養成事業

「デジタル技術×モノづくり」セミナー

～ 開催の御案内 ～

共 催： あいち産業科学技術総合センター産業技術センター、愛知工研協会

AI、IoT、シミュレーション、3D データなどのデジタル技術は、モノづくり産業に大きな変革をもたらしており、材料設計や計測分野においても、それらの技術を有効活用することによるモノづくりの更なる高度化、効率化が期待されています。

そこで愛知県では、「デジタル技術×モノづくり」をテーマに、材料組織形成や材料特性の最新予測技術（CALPHAD 法、フェーズフィールド法など）及び光学式三次元計測技術（DIC など）の活用事例等を紹介する講演会を開催いたします。また、希望者には講演終了後、計測の実演と装置見学も実施します。

この機会にぜひご参加ください。

【日 時】

平成 31 年 2 月 19 日(火) 午後 1 時 30 分～午後 4 時 55 分

【場 所】

あいち産業科学技術総合センター産業技術センター 1F 講堂

(愛知県刈谷市恩田町 1-157-1 TEL: 0566-24-1841 FAX: 0566-22-8033)

【対象者】

デジタル技術を活用したモノづくりに関心のある方であれば、どなたでも参加可能です。

【定員】

50 名（申込先着順）

【参加費】

無料

【内容】

13:30 ～ 13:35	開会の挨拶
13:35 ～ 14:55	「CALPHAD 法とフェーズフィールド法を活用した先進材料開発」 名古屋大学大学院工学研究科 教授 こやま としゆき 小山 敏幸 氏 (概要) 近年の CALPHAD 法（計算熱力学）及びフェーズフィールド法（計算組織学）の発展によって、材料の不均一組織形成を現象論的にモデル化する手法が大きく進展しており、本手法で得られる情報を活用した材料特性計算手法も種々の分野にて整備され続けています（例えば各種構造材料における力学特性、希土磁石類における磁気特性、複合材料における熱伝導特性、電池材料における電気伝導特性など）。さらに最近はデータサイエンスで培われた機械学習ノウハウを、これらの体系上にて展開することにより、材料開発の圧倒的効率化を実現する手法開発も進行中です。 本講演では当該分野の基礎的内容から、本手法による材料設計、及び将来展望について解説します。

15:05 ～ 16:05	「光学式三次元計測技術のご紹介と活用事例」 丸紅情報システムズ株式会社 計測製造ソリューション技術部 あおき そうた 青木 壮太 氏 (概要) 3D DIC や 3D スキャンをはじめとした、変形や寸法を 3 次元で計測する光学式三次元計測技術の基本原則とその活用事例についてご紹介します。
16:15 ～ 16:55	DIC による計測の実演及び装置見学（希望者のみ） DIC による計測デモ及び今年度新規導入機器（軸/ねじり疲労試験機）の紹介

■申込方法 下記の申込書にご記入の上、FAX にてお送りください。

■申込期限 平成 31 年 2 月 18 日（月）

■申込み及び問合せ先

あいち産業科学技術総合センター産業技術センター
金属材料室 津本、永縄、古澤
電話：0566-24-1841 FAX：0566-22-8033

■交通のご案内

- ・名鉄一ツ木駅（普通のみ停車）より徒歩 10 分
- ・名鉄知立駅よりタクシーで 10 分（約 2.0km）
- ・JR刈谷駅よりタクシーで 12 分（約 2.5km）
- ・駐車場あり（約 200 台）



「デジタル技術×モノづくり」セミナー 参加申込書

平成 年 月 日

あいち産業科学技術総合センター産業技術センター金属材料室 津本、永縄、古澤 宛

FAX：0566-22-8033

ふりがな			
企業名			
所在地	〒		
ふりがな			
所属・氏名			
連絡先	TEL		FAX
	メール		
計測実演/見学 (✓をつけて下さい)	☐ 参加希望	センターニュース配信 (✓をつけて下さい)	☐ 希望する

- ※ 参加受付証は発行いたしません。お申し込みの上、直接会場にお越しください。定員超過により、ご参加いただけない場合のみ連絡します。
- ※ ご記入いただいた個人情報は、セミナー情報の提供等、当センターからの各種連絡以外には使用しません。
- ※ あいち産業科学技術総合センターでは、各種イベントや技術情報をセンターニュース（メルマガ）として配信しています。